

# 2012年2月4日(土)

受付 10:00 ~ 開会 10:30 ~

□午前の部 開会行事、基調報告  
「人権と連帯の地域づくりをめざして」  
小畠隆資 実行委員長

10:30 ~ 12:10

□午後の部 分科会  
13:00 ~ 16:00

## 岡山市勤労者福祉センター

5F 体育集会室、他

岡山市北区春日町5-6

電話 086-233-8311

### ■参加費

一般 1,000 円

(障害者、学生 500 円)

### ■主 催

岡山県地域人権問題研究集会実行委員会

岡山県地域人権運動連絡協議会

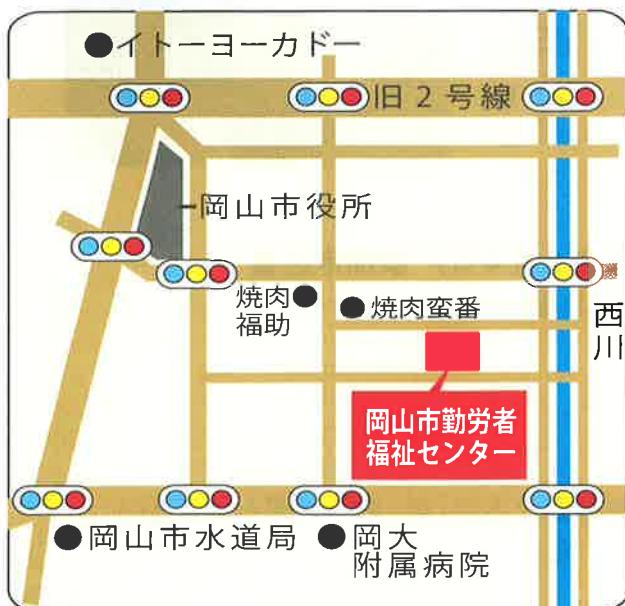
・事務局 岡山市北区下伊福西町1-53

電話 086-253-2611 fax 086-253-6722

### ■後 援

財団法人 岡山県民主教育研究会

### [会場案内図]



# 人権と連帯の花ひらく岡山に 2012



### 一ぜひ、ご参加下さい

わたしたちは、2010年5月に岡山市内で開催された第6回地域人権問題全国研究集会に参加した経験を継承・発展させるべく、2011年7月に実行委員会(実行委員長/小畠隆資・岡山大学名誉教授)を結成して、岡山県で人権・民主主義・平和の憲法的価値を具体化する地域づくりをめざす研究集会を開催しようと取り組んできました。実行委員会は、こうした研究集会やその取り組みを通じて、さまざまな諸団体・諸個人の運動や経験を相互に研究し交流する中で、人権を軸に地域におけるネットワークをつくることを目的としています。

地域における福祉・教育・労働などの諸課題にそくして、「憲法を暮らしに活かす」あり方を検証し、「憲法を政治に活かす」道筋を皆さんとともに考えていきます。それはまた、「人権と連帯」の地域づくりをめざす道筋を「3・11」の経験も踏まえて、地域の政治や行政に具体化し、国政レベルでの政治改革をも展望するものになるはずです。多数の皆さんのご参加を呼びかけます。

### □ お願いとおことわり

会場へは公共交通機関をご利用下さい。また、当日、会場付近は休日でもあります。飲食店があまりありません。弁当券をお茶付き800円で販売します。

□ 保育室用意します。一人につき、おやつ代300円が必要です。予約必要

## 第1分科会 5F・体育集会室

### 「福祉 - 貧困と自己責任 - 」

命が脅かされ人間の尊厳が傷つけられているもとで、生活保護や介護・国保、障害者の生活・福祉・医療の岡山における実態から、課題を明らかにし打開する道を皆さんと語り合います。職場で悩んでいる方、家庭で思いを巡らしている方、地域で何とかしたいと思っている方、そして支える取り組みをされている方、みんなで実態を出し合い「人権と連帯」の視点から一緒に語り合いましょう。

## 第2分科会 5F・中会議室

### 「教育 - 格差と競争 - 」

すべての人間は、人権主体として成長していくこと、様々な仕事を通して労働過程・社会過程に参加していくことを目指しています。自己実現の主体として成長していくための知識と技術を身につけるために、子どもはもちろん誰にも教育を受ける権利が保障されなければなりません。「人権と連帯」の視点から、岡山の教育の荒廃を心配する地域の仲間と模索し解決方法を考え、具体的な行動を起こしていきましょう。

## 第3分科会 4F・中会議室

### 「労働 - 規制緩和と民営化 - 」

就職・就労は憲法（第27条）によって保障されている基本的人権であり、一人ひとりが社会参加をはたし自己実現をめざしていく上での必要条件です。そこでの政府や県・市町村等の「公」の役割と責任は大きなものがあるはずです。「人権と連帯」の視点から、地域における労働の現状と課題を、規制緩和や民営化に焦点をあてて、皆さんとともに考えます。

## 第4分科会 4F・大会議室

### 「地域 - 住民自治の地域づくり - 」

地域における福祉・教育・労働等の課題を、「人権と連帯」にもとづく住民自治の地域づくりを通じて解決をはかる道筋を明らかにしていきます。今日、貧困と格差、無縁社会、若者の就職難などに象徴される諸問題は地域社会の存在そのものまで脅かしています。一方、新しい「きずな社会」を求めるとりくみも前進しています。防災・安全の地域づくりの課題も3・11東日本大震災の教訓をいかして、住民自治の地域づくりを深めましょう。

## 第5分科会 4F・中会議室

### 「憲法 - 人権・民主主義・平和 - 」

憲法の人権・民主主義・平和といった基本的価値は、「人権と連帯」の地域づくりにも深く関わっています。3・11東日本大震災は、絆の再発見、原発の危険性の再認識、人間らしく生きる権利といった根源的な部分で価値観の転換を私たにせまっています。こうした中で、日本国憲法を敵視する動向や人権救済機関設置法案、米軍機低空飛行、原発廃止と新エネルギー問題等、実例を検証し、憲法を暮らしに活かすとはどういうことなのかを探ります。

ボクだって住みやすい地域が  
いいと思う。みんな来てね。



## 岡山県地域人権問題研究集会(2012年2月4日) 参加申込書

(一申し込みは、1月末までにお願いします)

フリガナ

氏名

住所／所属 〒 一

※希望分科会の番号を○で囲んで下さい。お弁当予約必要な方は「要」を○で囲んで下さい。

希望分科会 第1 第2 第3 第4 第5

保育希望の方 子どもの氏名( )、 才  
子どもの氏名( )、 才

弁当(お茶付き800円) 要( 個)・ 不要